

たすけあい



エコロ委員会ニュースNo.3

防災についてできることからはじめてみませんか？

近年、大雨や土砂災害、地震など生活に大きく影響を与えるような災害が頻発しています。

そこでエコロ委員会ではこくみん共済 CO・OP の提案を受け、5月9日(火) に防災・減災力向上を目的に防災学習会をしました。

まずは楽しく防災グッズにもなるジェルキャンドルホルダーづくりからスタートです。流し込んだジェルが冷えて固まるまでの間に、南海トラフ地震の際に起こるといわれている津波が、梅田のビル群に押し寄せる CG 映像をみて恐ろしさを疑似体験しました。防災に関するクイズでは間違っていて覚えていることも多く、知識のアップデートができた。

ワークシートにそって記入していく事でオーダーメイドの避難所必需品一覧を作成しました。

最後にみんなで作成していたジェルキャンドルに明かりをともし、ゆれる炎をみてほっこり。

講習を受けてまず感じたことは、「自分が被災した時にどんなことがおこるのか？」を具体的に想像していなかったな、ということです。

被災地のニュースをみてわかったつもりでいたけれど、全然わかっていなかったな、と思いました。学習会のなかで配られた《ママ防災》の冊子は実際被災したママたちのリアル体験談が掲載されていてとても参考になります。

美味しいと思えて簡単に食べられる消費材を準備して、日ごろの生活で食べながら備蓄する「回転備蓄」に利用するなどすぐに負担なくできる防災のヒントがたくさんありました。

そして備えるといえば住まいへのリスクに備えることも大切です。台風での雨漏りや、地震での家電の損傷などお金のかかることも多いです。

いま自分が、どんなプランの共済に加入しているのか？どんな保障内容なのか？を調べることも必要だと思いました。



エコロ委員会って？

エコロ委員会はたすけあいについて考え活動している委員会です。

活動内容は

- ・毎月 100 円の掛け金で組合員どうしのたすけあいを後押しするエコロ共済
- ・生活クラブ独自の医療保障共済ハグくみ、CO・OP 共済の推進
- ・子育て支援や居場所づくりなどです。

エコロ共済について知ってもらい加入率を増やし、いざという時にたすけあえるネットワークづくりにも取り組みます。

エコロ共済に加入・活用することがたすけあえる地域づくりの力となります。

エコロ共済について



エコロ共済についての連絡ご相談はこちらまで

エコロ事務局 072-641-5811(FAX 可)月、水、金 10～15 時